

▼ベラルーシ戦での^{こんしん}渾身のシュート



徳田君がハンドボールと出会ったのは、小学2年生の頃です。元女子ハンドボール実業団選手の母親の影響で、IDBスポーツクラブに通い始めました。「小さい頃からよく走り回っていました。野球も好きでやっ

走る、跳ぶ、投げる。ハンドボールはあらゆる運動要素を必要とする総合スポーツです。目まぐるしく切り替わる攻守には、激しい肉体のぶつかり合いがつきもので、それはしばしば「ボールを持った格闘技」と呼ばれるほど。本市を含めた県東部には、中学校・高校共に強豪として知られるチームが多く、徳田君はその中の一つ、岩

国工業高等学校のハンドボール部に所属しています。現在3年生でキャプテン、エースとして部を引っ張る傍ら、全国の選拔選手にも選ばれ、今年8月にはハンドボールの本場、ヨーロッパのハンドガリーで開催された「第5回男子ユース世界選手権」に日本代表として出場しました。大会では、世界クラスの選手

たちにも引けを取らず、各試合で得点源として活躍。チームに大いに貢献しました。徳田君は振り返ります。次に見据えているのは10月の東京国体優勝。持ち前の「スタミナ」「スピード」「ジャンプ力」にさらに磨きを掛け、徳田君の挑戦は続きます。オリンピックや世界の舞台で活躍する徳田君の姿を目の当たりにする日も、そう遠くはないかもしれません。



▲昨年開催された男子ユースアジア選手権での徳田君(中央)



▲IDB スポーツクラブ時代



世界の舞台で輝く 若い力

Vol.54

徳田 新之介くん
(平田在住)

岩国工業高等学校ハンドボール部に所属。また、ユースの日本代表に選出され、海外で行われた世界選手権では主力として活躍した。

